

第 1 1 章 生活支障等の想定

11.1 避難者

11.1.1 被害基準

- ・ 建物被害、ライフライン被害等により、住居から避難し、夜間を自宅や自宅周辺以外で過ごす人を避難者数とする。
- ・ 避難者数は、避難所（収容避難場所）へ避難する（＝避難所生活者）及び避難所以外のところへ避難する（疎開者）に分けて算出する。
- ・ 避難の要因として、建物被害、断水、エレベータ停止、被害なし（余震不安）の4つを想定する。
- ・ 避難者数は、1～3日後、7日後、1ヶ月後の避難者数を算出する。

図 11.1-1 に避難者の被害予測のフローを示す。

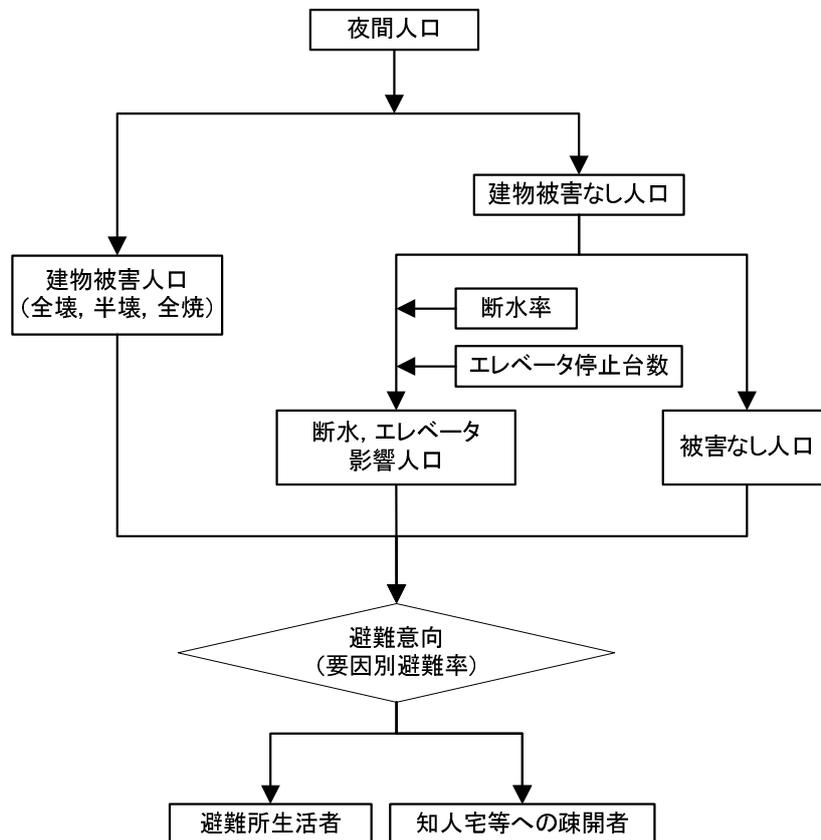


図 11.1-1 避難者の被害予測フロー

11.1.2 現況データ

エレベータ停止による避難は6階以上の居住者を対象とする。人数については平成17年国勢調査から把握した。

表 11.1-1 6階以上に住む人口

市町村	6階以上 人口(人)
松江市	3,630
浜田市	426
出雲市	697
益田市	139
大田市	43
安来市	29

11.1.3 予測方針

避難先として、避難所、疎開（親戚・知人宅等）の2つを想定し、避難率は1995年阪神・淡路大震災のアンケート調査結果などから避難の要因ごとに設定する。

また、ライフライン停止による避難は断水（上水道）が主な原因と考え、電力・ガス等は考慮しない。

なお、エレベータ停止による避難は6階以上の居住者を対象とする。

11.1.4 予測手法

(1) 直後ピーク時

1995年阪神・淡路大震災の事例から避難所および避難所外への避難者率を求め、全壊・焼失人口、半壊人口および断水人口をもとに、発災約1日後の避難所生活者数(世帯数)を算定する。

室崎・流郷(1996)¹⁾による住民へのアンケート調査をもとに、建物被害程度による被災者の行動についてまとめると表11.1-2のようになる。この結果をもとに、避難した人のうち、実際に避難所に避難した人が65%であったこと（残りは避難所外への避難・疎開）を考慮する。

表 11.1-2 1995年阪神・淡路大震災時の避難者率

自宅建物の被害程度	発災1日後の避難率	避難先の内訳	
		避難所外	避難所
全壊・焼失	100%	37.8%	62.2%
半壊	50.3%	34.5%	65.5%
被害軽微・被害なし	36.2%	32.0%	68.0%

(2) 1週間後

発災1週間後には、自宅建物に被害のなかった避難所生活者や避難所外避難者は、ライフライン（上水道）が復旧することによって帰宅すると仮定。1日後と同様に避難所への避難者と避難所外避難者の比率を考慮する。

(3) 1ヵ月後

発災1ヵ月後における避難者は、自宅建物被害を理由とする人だけと考える。

避難者は以下の式（東京都(2006)）²⁾に基づいて算出する。

$$\begin{aligned} \text{一時的住居制約者数} &= 1.000 \times \text{全壊・焼失人口} + 0.503 \times \text{半壊人口} \\ &\quad + 0.362 \times \text{断水率} \times \text{被害なし人口} \\ &\quad + 1.000 \times \text{津波浸水（全壊・半壊・床上・床下）人口} \end{aligned}$$

避難所生活者数 = $0.65 \times$ 一時的住居制約者数

避難所外避難者数 = $0.35 \times$ 一時的住居制約者数

発災1ヵ月後における避難者は自宅建物被害を受ける人だけとする。

※余震による避難

震度6強以上の地域を対象とし、被害を受けなかった人の4人に1人が避難所に行くこととし、震度6弱以下の場合は避難しないものとする。

また、大きい余震は3日程度までと考え、自宅無被害の場合に避難所または疎開先に避難した人は、4日後には自宅に戻るものとする。

※6階以上居住者及びエレベータ停止時の避難意向

川崎市において実施された市民アンケート調査の結果 31%の人が避難すると答えていることから、今回調査においては4人に1人が避難所に行くこととする。エレベータの復旧とともに自宅に戻るものとする。

※床下浸水被害の避難意向

床下浸水被害の避難者は一週間程度と仮定する。

11.1.5 想定結果

表 11.1-3 及び表 11.1-4(1)～表 11.1-4(3)に避難所生活者数、疎開者数を示す。

地震発生直後は、余震の不安や断水による影響などで避難所に人が押し寄せることが予想されるが、ライフラインの復旧とともに避難者は減少し、約1か月後には住宅の被害による影響の避難者のみになる。

1～3日後の避難者数は、最も多く発生するのは島根半島沖合(F56)断層の地震で避難所生活者が約6万7千人、疎開先が約3万4千人であり、次いで島根県西方沖合(F57)断層の地震で避難所生活者が約6万人、疎開先が約3万2千人となっている。

表 11.1-3 避難所生活者（人）

想定地震	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
宍道断層	30,752	11,767	20,818	11,209	11,421	6,150
宍道湖南方断層	4,661	2,510	3,247	1,749	1,600	861
大田市西南方断層	4,817	2,594	4,233	2,280	1,346	725
浜田市沿岸断層	8,018	2,802	4,820	2,595	3,558	1,916
弥栄断層帯	2,656	1,316	1,867	1,005	648	349
青森県西方沖合(F24)断層	5,169	2,783	5,169	2,783	2,030	1,093
鳥取県沖合(F55)断層	55,052	29,600	51,858	27,923	29,316	15,786
島根半島沖合(F56)断層	67,209	34,247	58,643	31,577	28,455	15,322
島根県西方沖合(F57)断層	60,057	32,338	57,433	30,925	23,053	12,413
浜田市沖合断層	1,317	709	950	511	271	146

表 11.1-4(1) 市町村別避難所生活者（人）(1)

市町村	宍道断層						宍道湖南方断層					
	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後		1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
松江市	29,799	11,254	20,153	10,852	10,873	5,854	2,146	1,156	1,320	711	571	307
浜田市	2	1	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0
出雲市	762	410	521	280	422	227	1,317	709	986	531	768	413
益田市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
大田市	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
安来市	183	98	142	76	126	68	162	87	114	61	93	50
江津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雲南市	5	3	1	1	1	0	980	527	804	433	162	87
奥出雲町	0	0	0	0	0	0	49	27	23	13	7	4
飯南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	30,752	11,767	20,818	11,209	11,421	6,150	4,661	2,510	3,247	1,749	1,600	861
市町村	大田市西南方断層						浜田市沿岸断層					
	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後		1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
松江市	82	44	5	3	5	2	54	29	0	0	0	0
浜田市	14	8	0	0	0	0	7,778	2,677	4,724	2,543	3,505	1,887
出雲市	675	363	425	229	313	169	13	7	0	0	0	0
益田市	2	1	0	0	0	0	18	10	8	4	7	4
大田市	3,972	2,139	3,763	2,026	1,005	541	2	1	0	0	0	0
安来市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江津市	21	11	11	6	9	5	153	78	88	47	45	24
雲南市	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	8	4	5	3	4	2	0	0	0	0	0	0
美郷町	37	20	23	12	10	5	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	4,817	2,594	4,233	2,280	1,346	725	8,018	2,802	4,820	2,595	3,558	1,916

表 11.1-4(2) 市町村別避難所生活者（人）(2)

市町村	弥栄断層帯						青森県西方沖合(F24)断層					
	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後		1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
松江市	50	27	0	0	0	0	1,802	970	1,802	970	645	347
浜田市	573	309	351	189	98	53	105	56	105	56	4	2
出雲市	26	14	1	1	0	0	330	178	330	178	81	44
益田市	1,211	632	956	515	407	219	44	24	44	24	18	10
大田市	12	7	2	1	1	0	74	40	74	40	11	6
安来市	1	0	0	0	0	0	6	3	6	3	-	-
江津市	18	9	6	3	2	1	7	4	7	4	2	1
雲南市	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
奥出雲町	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
飯南町	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
川本町	1	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
美郷町	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
邑南町	13	7	4	2	0	0	-	-	-	-	-	-
津和野町	732	300	538	289	134	72	-	-	-	-	-	-
吉賀町	19	10	10	5	5	3	-	-	-	-	-	-
海士町	0	0	0	0	0	0	431	232	431	232	302	163
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	568	306	568	306	200	107
知夫村	0	0	0	0	0	0	202	109	202	109	172	93
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	1,600	862	1,600	862	595	320
総計	2,656	1,316	1,867	1,005	648	349	5,169	2,783	5,169	2,783	2,030	1,093
市町村	鳥取県沖合(F55)断層						島根半島沖合(F56)断層					
	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後		1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
松江市	39,493	21,222	37,362	20,118	22,301	12,008	23,995	11,855	20,966	11,289	8,691	4,680
浜田市	6	3	0	0	0	0	27	14	3	2	1	0
出雲市	3,864	2,081	3,154	1,699	827	446	37,291	19,203	32,427	17,461	18,569	9,999
益田市	1	1	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0
大田市	4	2	0	0	0	0	728	392	565	304	111	60
安来市	6,791	3,657	6,668	3,590	4,349	2,342	477	257	360	194	244	131
江津市	0	0	0	0	0	0	24	13	7	4	1	0
雲南市	1,267	682	1,108	597	157	85	3,779	2,035	3,605	1,941	758	408
奥出雲町	103	55	58	31	7	4	239	129	177	95	23	13
飯南町	1	0	0	0	0	0	200	108	181	98	24	13
川本町	0	0	0	0	0	0	43	23	28	15	4	2
美郷町	0	0	0	0	0	0	143	77	121	65	13	7
邑南町	0	0	0	0	0	0	252	136	200	108	17	9
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	365	196	362	195	236	127	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	650	350	648	349	230	124	4	2	1	1	0	0
知夫村	196	106	196	106	160	86	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	2,312	1,245	2,302	1,239	1,048	565	1	1	0	0	0	0
総計	55,052	29,600	51,858	27,923	29,316	15,786	67,209	34,247	58,643	31,577	28,455	15,322

表 11.1-4(3) 市町村別避難所生活者（人）(3)

市町村	島根県西方沖合(F57)断層						浜田市沖合断層					
	1日後～3日後		7日後		1ヶ月後		1日後～3日後		7日後		1ヶ月後	
	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先	避難所	疎開先
松江市	16,614	8,946	15,958	8,593	6,132	3,302	62	33	0	0	0	0
浜田市	9,361	5,040	9,202	4,955	4,958	2,670	547	295	458	247	102	55
出雲市	18,039	9,713	17,470	9,407	7,399	3,984	51	27	11	6	10	5
益田市	2,900	1,561	2,765	1,489	906	488	25	13	19	10	0	0
大田市	5,200	2,800	4,835	2,603	1,594	858	318	171	222	120	90	48
安来市	942	507	767	413	291	157	1	0	0	0	0	0
江津市	3,095	1,666	2,975	1,602	1,095	590	312	168	239	129	68	37
雲南市	593	319	423	228	56	30	0	0	0	0	0	0
奥出雲町	21	11	6	3	1	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	68	37	46	25	4	2	0	0	0	0	0	0
川本町	409	220	392	211	115	62	1	0	0	0	0	0
美郷町	286	154	273	147	43	23	1	0	0	0	0	0
邑南町	1,225	659	1,138	613	192	104	0	0	0	0	0	0
津和野町	884	476	827	446	152	82	0	0	0	0	0	0
吉賀町	223	120	195	105	79	43	0	0	0	0	0	0
海士町	10	5	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	142	77	137	74	32	17	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	45	24	19	10	3	1	0	0	0	0	0	0
総計	60,057	32,338	57,433	30,925	23,053	12,413	1,317	709	950	511	271	146

11.2 帰宅困難者

11.2.1 被害基準

地震が起こった場合、電車等の交通機関の停止や道路の通行止に伴い、帰宅したくても帰宅できない人を、帰宅困難者とする。

11.2.2 現況データ

各地域内の滞留者を H17 年国勢調査の従業地・通学地集計による人口から、島根県内の市町村間の移動として把握する。

11.2.3 予測手法

前提として、震度 5 弱以上の揺れで交通機関は点検等のため停止し、また夜間に入るなど運行再開に時間がかかるため、滞留者の帰宅手段は徒歩のみとする。

距離帯別に集計し、距離帯別の帰宅困難率を設定してこれに乗じ、帰宅困難者を算出する。

ここで自宅までの帰宅距離は、滞留している所在地と帰宅先の庁舎間の直線距離を代表させたが、以下のことに注意する必要がある。

- ・ 合併により同一市内でも歩いて帰宅するには困難な地域がある。
- ・ 直線距離で算出しているため、緊急輸送道路などで距離を算出すると平均 1.5 倍程度の距離増となる。

○距離別帰宅困難割合（東京都(2006)）

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ ~10km : 全員帰宅可能（帰宅困難割合=0%）・ 10km~20km: 被災者個人の運動能力の差から、
帰宅困難割合は 1km 遠くなるごとに 10%増加・ 20km~ : 全員帰宅困難（帰宅困難割合=100%） |
|--|

11.2.4 想定結果

今回調査において地震動を対象とし 9 地震クラスの地震が起こった場合、公共交通機関などは点検も含めて一時運休が見込まれるため、全県で 4 万人強の帰宅困難者が発生する結果である。

表 11.2-1 に市町村ごとの想定結果を示す。

表 11.2-1 帰宅困難者（人）

従業地・通学地	常住地										
	松江市	浜田市	出雲市	益田市	大田市	安来市	江津市	雲南市	奥出雲町	飯南町	
松江市	—	19	7,129	33	145	2,299	24	3,331	261	23	
浜田市	60	—	77	913	155	22	1,633	9	1	2	
出雲市	3,302	15	—	27	1,130	84	24	1,114	106	53	
益田市	22	702	26	—	8	3	26	2	1	—	
大田市	48	51	710	5	—	3	281	24	2	31	
安来市	1,135	—	101	—	1	—	—	79	65	3	
江津市	16	1,116	41	51	498	2	—	3	1	2	
雲南市	1,132	1	765	1	16	43	—	—	181	119	
奥出雲町	114	—	80	—	1	99	—	115	—	3	
飯南町	28	—	95	2	22	2	—	192	11	—	
川本町	4	22	25	3	146	—	194	1	1	3	
美郷町	2	2	19	—	98	1	16	2	—	6	
邑南町	1	91	5	2	52	—	97	1	—	4	
津和野町	—	8	1	193	—	—	—	—	—	—	
吉賀町	1	2	1	109	—	—	1	—	—	—	
海士町	3	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
西ノ島町	2	—	1	—	—	1	—	—	—	—	
知夫村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
隠岐の島町	27	—	7	1	—	2	1	—	—	—	
従業地・通学地	常住地										帰宅困難者
	川本町	美郷町	邑南町	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	隠岐の島町	知夫村	県外	
松江市	5	5	6	1	—	3	—	—	10	3,520	16,814
浜田市	36	11	107	22	7	—	—	—	—	276	3,331
出雲市	9	12	8	2	—	—	—	—	1	400	6,287
益田市	1	—	3	335	97	—	—	—	—	674	1,900
大田市	80	122	30	1	—	—	—	—	—	63	1,451
安来市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,582	3,966
江津市	99	18	86	2	1	—	—	—	—	85	2,021
雲南市	—	3	—	—	—	—	—	—	—	60	2,322
奥出雲町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	64	476
飯南町	1	19	2	—	—	—	—	—	—	43	417
川本町	—	49	55	—	—	—	—	—	—	14	517
美郷町	12	—	41	—	—	—	—	—	—	18	217
邑南町	33	113	—	1	—	—	—	—	—	139	539
津和野町	—	—	—	—	79	—	—	—	—	181	462
吉賀町	—	—	—	110	—	—	—	—	—	119	343
海士町	—	—	—	—	—	—	—	0	1	9	14
西ノ島町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	7
知夫村	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	0
隠岐の島町	—	—	—	—	—	5	1	1	—	52	97
											41,182

11.3 物資不足量

11.3.1 食料不足量

(1) 予測手法

短期的避難所生活者数から食料需要量（1日分）を求める。

1995年阪神・淡路大震災の事例（食事提供者が1週間後の1月24日）に最大で236,899人、その日の避難所生活者数（就寝者数）は195,567人より求めた係数1.2倍（東京都、1997）³⁾を短期避難所生活者数（人）に乗じることで、食料需要量を求める。粉ミルクの需要はそのうち0歳児を対象とし、1人1日140g（静岡県、2001）⁴⁾とする。

$$\text{食料需要量（食分）} = \text{短期避難所生活者数（人）} \times 1.2 \times 3$$

(2) 予測結果

表11.3-1及び表11.3-2(1)～表11.3-2(3)に食料と粉ミルクの需要量を示す。

食料需要量が最も多いのは、島根半島沖合(F56)断層の地震の約24万食で、次いで島根県西方沖合(F57)断層の地震の約22万食、鳥取県沖合(F55)断層の地震の約20万食となっている。

表 11.3-1 食料需要量

想定地震	食料 (食分)	粉ミルク (g)
宍道断層	110,707	40,455
宍道湖南方断層	16,780	6,132
大田市西南方断層	17,341	6,337
浜田市沿岸断層	28,866	10,548
弥栄断層帯	9,562	3,494
青森県西方沖合(F24)断層	18,609	6,800
鳥取県沖合(F55)断層	198,188	72,423
島根半島沖合(F56)断層	241,951	88,415
島根県西方沖合(F57)断層	216,206	79,007
浜田市沖合断層	4,742	1,733

表 11.3-2(1) 市町村別食料需要量(1)

市町村	宍道断層				宍道湖南方断層			
	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)
松江市	29,799	233	107,275	39,201	2,146	17	7,727	2,824
浜田市	2	0	6	2	5	0	17	6
出雲市	762	6	2,744	1,003	1,317	10	4,740	1,732
益田市	1	0	2	1	1	0	2	1
大田市	0	0	2	1	2	0	7	2
安来市	183	1	658	240	162	1	584	213
江津市	0	0	0	0	0	0	0	0
雲南市	5	0	19	7	980	8	3,526	1,289
奥出雲町	0	0	1	0	49	0	177	65
飯南町	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	30,752	241	110,707	40,455	4,661	36	16,780	6,132
市町村	大田市西南方断層				浜田市沿岸断層			
	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)
松江市	82	1	296	108	54	0	193	70
浜田市	14	0	51	19	7,778	61	28,002	10,233
出雲市	675	5	2,429	888	13	0	46	17
益田市	2	0	6	2	18	0	64	23
大田市	3,972	31	14,298	5,225	2	0	7	3
安来市	1	0	4	1	0	0	1	0
江津市	21	0	77	28	153	1	553	202
雲南市	4	0	15	5	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	1	0	3	1	0	0	0	0
川本町	8	0	27	10	0	0	0	0
美郷町	37	0	135	49	0	0	0	0
邑南町	0	0	1	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	4,817	38	17,341	6,337	8,018	63	28,866	10,548

表 11.3-2(2) 市町村別食料需要量(2)

市町村	弥栄断層帯				青森県西方沖合(F24)断層			
	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)
松江市	50	0	179	65	1,802	14	6,488	2,371
浜田市	573	4	2,063	754	105	1	377	138
出雲市	26	0	95	35	330	3	1,188	434
益田市	1,211	9	4,361	1,593	44	0	158	58
大田市	12	0	44	16	74	1	267	98
安来市	1	0	2	1	6	0	20	7
江津市	18	0	63	23	7	0	25	9
雲南市	0	0	0	0	-	-	-	-
奥出雲町	0	0	0	0	-	-	-	-
飯南町	0	0	0	0	-	-	-	-
川本町	1	0	2	1	-	-	-	-
美郷町	0	0	1	0	-	-	-	-
邑南町	13	0	47	17	-	-	-	-
津和野町	732	6	2,636	963	-	-	-	-
吉賀町	19	0	69	25	-	-	-	-
海士町	0	0	0	0	431	3	1,551	567
西ノ島町	0	0	0	0	568	4	2,046	748
知夫村	0	0	0	0	202	2	729	266
隠岐の島町	0	0	0	0	1,600	13	5,761	2,105
総計	2,656	21	9,562	3,494	5,169	40	18,609	6,800
市町村	鳥取県沖合(F55)断層				島根半島沖合(F56)断層			
	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)
松江市	39,493	309	142,175	51,955	23,995	188	86,382	31,566
浜田市	6	0	21	8	27	0	96	35
出雲市	3,864	30	13,911	5,084	37,291	292	134,247	49,058
益田市	1	0	4	1	3	0	11	4
大田市	4	0	14	5	728	6	2,622	958
安来市	6,791	53	24,447	8,934	477	4	1,717	628
江津市	0	0	0	0	24	0	88	32
雲南市	1,267	10	4,562	1,667	3,779	30	13,604	4,971
奥出雲町	103	1	369	135	239	2	861	315
飯南町	1	0	3	1	200	2	722	264
川本町	0	0	0	0	43	0	156	57
美郷町	0	0	0	0	143	1	516	189
邑南町	0	0	0	0	252	2	907	331
津和野町	0	0	0	0	0	0	1	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	1	0
海士町	365	3	1,313	480	0	0	2	1
西ノ島町	650	5	2,339	855	4	0	14	5
知夫村	196	2	707	258	0	0	0	0
隠岐の島町	2,312	18	8,322	3,041	1	0	4	1
総計	55,052	431	198,188	72,423	67,209	526	241,951	88,415

表 11.3-2(3) 市町村別食料需要量(3)

市町村	島根県西方沖合(F57)断層				浜田市沖合断層			
	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)	避難所生活者数(人)	避難所生活0歳児(人)	食料(食分)	粉ミルク(g)
松江市	16,614	130	59,811	21,857	62	0	223	81
浜田市	9,361	73	33,699	12,314	547	4	1,970	720
出雲市	18,039	141	64,939	23,730	51	0	182	66
益田市	2,900	23	10,439	3,815	25	0	90	33
大田市	5,200	41	18,718	6,840	318	2	1,146	419
安来市	942	7	3,392	1,240	1	0	2	1
江津市	3,095	24	11,141	4,071	312	2	1,125	411
雲南市	593	5	2,136	781	0	0	0	0
奥出雲町	21	0	74	27	0	0	0	0
飯南町	68	1	246	90	0	0	0	0
川本町	409	3	1,473	538	1	0	2	1
美郷町	286	2	1,030	377	1	0	2	1
邑南町	1,225	10	4,409	1,611	0	0	0	0
津和野町	884	7	3,181	1,162	0	0	0	0
吉賀町	223	2	804	294	0	0	0	0
海士町	10	0	36	13	0	0	0	0
西ノ島町	142	1	513	187	0	0	0	0
知夫村	0	0	1	0	0	0	0	0
隠岐の島町	45	0	163	60	0	0	0	0
総計	60,057	470	216,206	79,007	1,317	10	4,742	1,733

11.3.2 給水不足量

(1) 予測手法

上水道の被害より求まる断水世帯率（1日後、2日後、7日後）から給水需要人口を求め、推定した。需要者1人当たりの必要量は1日3ℓ（静岡県、2001）とする。

$$\text{給水需要量（トン）} = \text{断水世帯率（\%）} \times \text{世帯人口（人/世帯）} \times 3/1000 \text{（トン）}$$

※津波のみを対象とする想定地震については、避難者数より予測する。

(2) 予測結果

表 11.3-3 及び表 11.3-4 に給水需要量を示す。

青森県西方沖 (F24) 断層のように島根県から離れた地震は揺れが小さく、管路の被害を対象としていないが、浸水により避難者が発生することにより給水が必要となる。

給水需要量が最も多いのは、1日後で、島根半島沖合 (F56) 断層の地震の 489 トン、次いで島根県西方沖合 (F57) 断層の地震の 462 トン、鳥取県沖合 (F55) 断層の地震の 332 万食となっている。

表 11.3-3 給水需要量（トン）

想定地震	給水需要量(トン)		
	1日後	2日後	7日後
宍道断層	138	132	128
宍道湖南方断層	35	32	20
大田市西南方断層	41	39	35
浜田市沿岸断層	21	19	17
弥栄断層帯	21	19	15
青森県西方沖合(F24)断層	16	16	16
鳥取県沖合(F55)断層	332	320	290
島根半島沖合(F56)断層	489	473	422
島根県西方沖合(F57)断層	462	442	430
浜田市沖合断層	5	5	2

表 11.3-4 市町村別給水需要量（トン）

市町村	宍道断層			宍道湖南方断層			大田市西南方断層			浜田市沿岸断層			弥栄断層帯		
	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後
松江市	134	128	127	17	16	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	18	16	6	5	3
出雲市	4	3	1	6	6	3	4	4	1	0	0	0	0	0	0
益田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	7
大田市	0	0	0	0	0	0	36	35	34	0	0	0	0	0	0
安米市	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
雲南市	0	0	0	10	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	138	132	128	35	32	20	41	39	35	21	19	17	21	19	15
市町村	青森県西方沖合(F24)断層			鳥取県沖合(F55)断層			島根半島沖合(F56)断層			島根県西方沖合(F57)断層			浜田市沖合断層		
	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後	1日後	2日後	7日後
松江市	5	5	5	243	236	215	176	169	165	136	130	129	0	0	0
浜田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	45	45	1	1	0
出雲市	1	1	1	38	36	30	257	251	208	144	138	136	0	0	0
益田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	23	22	0	0	0
大田市	0	0	0	0	0	0	7	7	5	43	42	38	2	2	1
安米市	0	0	0	36	35	34	3	3	1	8	8	6	0	0	0
江津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	24	23	2	2	1
雲南市	-	-	-	13	12	11	37	35	35	6	6	4	0	0	0
奥出雲町	-	-	-	1	1	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0
飯南町	-	-	-	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	0
川本町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	0
美郷町	-	-	-	0	0	0	1	1	1	3	2	2	0	0	0
邑南町	-	-	-	0	0	0	2	2	2	10	10	10	0	0	0
津和野町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	9	9	8	0	0	0
吉賀町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0
海士町	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	5	5	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
総計	16	16	16	332	320	290	489	473	422	462	442	430	5	5	2

11.3.3 生活必需品不足量

(1) 予測手法

短期的な避難所生活者数と一人当たりの各生活必需品必要量から生活必需品需要量を求める。

$$\text{生活必需品需要量（数量）} = \text{短期避難所生活者数（人）} \times \text{一人当たりの各生活必需品必要量}$$

生活必需品目	必要量 ^{※1}	対象
毛布	1人当たり2枚（冬）	
ほ乳瓶	1人当たり3個	0歳 ^{※2}
生理用品	対象人口比4分の1（4週に1回換算） に1人1日当たり8枚として3日分	10歳から55歳女性 ^{※2}
大人紙おむつ	1人1日当たり6枚として3日分	要介護度認定基準における 要介護3以上の方を対象 ^{※3}
子供紙おむつ	1人1日当たり8枚として3日分	0歳から3歳 ^{※2}

※1 平成23年3月9日 川崎市備蓄計画

※2 平成23年(2011) しまね統計情報データベース

※3 独立行政法人福祉医療機構資料

<http://www.wam.go.jp/wamappl/00youkaigo.nsf/aAuthorizedDetail?openagent&NM=32&DATE=2010%2F07>

(2) 予測結果

表 11.3-5 及び表 11.3-6(1)～表 11.3-6(3)に生活必需品需要量を示す。

どの地震においても、多くの生活必需品が必要となるが、流通備蓄などを含めて準備しておく必要がある。

表 11.3-5 生活必需品需要量

想定地震	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
宍道断層	722	43,109	61,504	12,651	23,390
宍道湖南方断層	109	6,534	9,322	1,917	3,545
大田市西南方断層	113	6,753	9,634	1,982	3,664
浜田市沿岸断層	188	11,240	16,036	3,299	6,099
弥栄断層帯	62	3,723	5,312	1,093	2,020
青森県西方沖合(F24)断層	121	7,246	10,338	2,126	3,932
鳥取県沖合(F55)断層	1,293	77,174	110,104	22,647	41,872
鳥根半島沖合(F56)断層	1,579	94,216	134,417	27,648	51,119
鳥根県西方沖合(F57)断層	1,411	84,190	120,114	24,706	45,679
浜田市沖合断層	31	1,847	2,635	542	1,002

表 11.3-6 (1) 市町村別生活必需品需要量(1)

市町村	宍道断層					宍道湖南方断層				
	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
松江市	700	41,773	59,597	12,258	22,665	50	3,009	4,293	883	1,633
浜田市	0	2	4	1	1	0	6	9	2	4
出雲市	18	1,069	1,525	314	580	31	1,846	2,633	542	1,001
益田市	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0
大田市	0	1	1	0	0	0	3	4	1	1
安来市	4	256	365	75	139	4	227	324	67	123
江津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雲南市	0	7	11	2	4	23	1,373	1,959	403	745
奥出雲町	0	0	0	0	0	1	69	98	20	37
飯南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	722	43,109	61,504	12,651	23,390	109	6,534	9,322	1,917	3,545
市町村	大田市西南方断層					浜田市沿岸断層				
	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
松江市	2	115	165	34	63	1	75	107	22	41
浜田市	0	20	28	6	11	183	10,904	15,557	3,200	5,916
出雲市	16	946	1,350	278	513	0	18	25	5	10
益田市	0	3	4	1	1	0	25	36	7	14
大田市	93	5,568	7,944	1,634	3,021	0	3	4	1	1
安来市	0	1	2	0	1	0	0	1	0	0
江津市	1	30	43	9	16	4	215	307	63	117
雲南市	0	6	8	2	3	0	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
川本町	0	11	15	3	6	0	0	0	0	0
美郷町	1	52	75	15	28	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	113	6,753	9,634	1,982	3,664	188	11,240	16,036	3,299	6,099

表 11.3-6 (2) 市町村別生活必需品需要量(2)

市町村	弥栄断層帯					青森県西方沖合(F24)断層				
	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
松江市	1	70	99	20	38	42	2,526	3,604	741	1,371
浜田市	13	803	1,146	236	436	2	147	209	43	80
出雲市	1	37	53	11	20	8	463	660	136	251
益田市	28	1,698	2,423	498	921	1	61	88	18	33
大田市	0	17	24	5	9	2	104	148	31	56
安来市	0	1	1	0	0	0	8	11	2	4
江津市	0	25	35	7	13	0	10	14	3	5
雲南市	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
奥出雲町	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
飯南町	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
川本町	0	1	1	0	1	-	-	-	-	-
美郷町	0	0	1	0	0	-	-	-	-	-
邑南町	0	18	26	5	10	-	-	-	-	-
津和野町	17	1,026	1,464	301	557	-	-	-	-	-
吉賀町	0	27	38	8	15	-	-	-	-	-
海士町	0	0	0	0	0	10	604	862	177	328
西ノ島町	0	0	0	0	0	13	797	1,137	234	432
隠岐の島町	0	0	0	0	0	5	284	405	83	154
知夫村	0	0	0	0	0	38	2,243	3,200	658	1,217
総計	62	3,723	5,312	1,093	2,020	121	7,246	10,338	2,126	3,932
市町村	鳥取県沖合(F55)断層					島根半島沖合(F56)断層				
	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
松江市	928	55,363	78,986	16,247	30,038	564	33,637	47,990	9,871	18,251
浜田市	0	8	12	2	5	1	37	53	11	20
出雲市	91	5,417	7,728	1,590	2,939	876	52,276	74,582	15,341	28,363
益田市	0	2	2	0	1	0	4	6	1	2
大田市	0	5	8	2	3	17	1,021	1,457	300	554
安来市	160	9,520	13,582	2,794	5,165	11	669	954	196	363
江津市	0	0	0	0	0	1	34	49	10	19
雲南市	30	1,777	2,535	521	964	89	5,297	7,558	1,555	2,874
奥出雲町	2	144	205	42	78	6	335	478	98	182
飯南町	0	1	2	0	1	5	281	401	82	152
川本町	0	0	0	0	0	1	61	87	18	33
美郷町	0	0	0	0	0	3	201	287	59	109
邑南町	0	0	0	0	0	6	353	504	104	192
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
海士町	9	511	729	150	277	0	1	1	0	0
西ノ島町	15	911	1,300	267	494	0	5	8	2	3
隠岐の島町	5	275	393	81	149	0	0	0	0	0
知夫村	54	3,240	4,623	951	1,758	0	1	2	0	1
総計	1,293	77,174	110,104	22,647	41,872	1,579	94,216	134,417	27,648	51,119

表 11.3-6 (3) 市町村別生活必需品需要量(3)

市町村	島根県西方沖合(F57)断層					浜田市沖合断層				
	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ	ほ乳瓶	生理用品	毛布	大人紙おむつ	子供紙おむつ
	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)	(個)	(個)	(枚)	(個)	(個)
松江市	390	23,291	33,229	6,835	12,637	1	87	124	25	47
浜田市	220	13,122	18,721	3,851	7,120	13	767	1,095	225	416
出雲市	424	25,287	36,077	7,421	13,720	1	71	101	21	38
益田市	68	4,065	5,800	1,193	2,206	1	35	50	10	19
大田市	122	7,289	10,399	2,139	3,955	7	446	637	131	242
安来市	22	1,321	1,885	388	717	0	1	1	0	0
江津市	73	4,338	6,189	1,273	2,354	7	438	625	129	238
雲南市	14	832	1,187	244	451	0	0	0	0	0
奥出雲町	0	29	41	8	16	0	0	0	0	0
飯南町	2	96	137	28	52	0	0	0	0	0
川本町	10	574	818	168	311	0	1	1	0	0
美郷町	7	401	572	118	218	0	1	1	0	0
邑南町	29	1,717	2,449	504	931	0	0	0	0	0
津和野町	21	1,239	1,767	363	672	0	0	0	0	0
吉賀町	5	313	447	92	170	0	0	0	0	0
海士町	0	14	20	4	8	0	0	0	0	0
西ノ島町	3	200	285	59	108	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	1	63	91	19	34	0	0	0	0	0
総計	1,411	84,190	120,114	24,706	45,679	31	1,847	2,635	542	1,002

11.4 災害廃棄物・衛生機能支障

11.4.1 災害廃棄物

(1) 予測手法

地震動・液状化、火災、斜面崩壊、津波等による建物の全壊・半壊及び焼失による震災廃棄物、津波被害による水害廃棄物を算出する。

それぞれの被害に原単位を乗じることで災害廃棄物発生量推計値を算定する。災害廃棄物発生量推計式を以下に示す（東京都(2006)に水害による災害廃棄物を追加）。

$$\begin{aligned} \text{発生量} = & \left[(\text{全壊棟数} + 0.5 \text{ 半壊棟数}) \times \text{一棟あたり平均床面積} \times \text{発生原単位} \right]^* \\ & + \left[\text{焼失棟数} \times \text{一棟あたり平均床面積} \times \text{発生原単位} \right] \\ & + \left[\text{水害による被害棟数} \times \text{発生原単位} \right] \end{aligned}$$

*構造別に集計する際に、木造については焼失率の補正をさらに乗じて、ダブルカウント分を補正した（焼失率の補正 = 1 - 焼失棟数 / 全建物数）

表11.4-1 震災による災害廃棄物算出の原単位
神奈川県災害廃棄物等処理計画策定指針⁵⁾より

項目	発生原単位（トン/㎡）	
	全壊・大破	焼失
木造	0.6	0.23
非木造	1.0	0.23

※焼失はすべて木造とする

表11.4-2 水害による災害廃棄物算出の原単位
※津波被害はすべて「不燃物」とする

種別	原単位 (トン/棟)	根拠
全壊	7.89	静岡県(2001) ⁴⁾
床上浸水	3.79	水害廃棄物対策指針 ⁶⁾
床下浸水	0.08	

表 11.4-3 島根県における災害廃棄物処理能力（トン/日）

焼却施設	不燃物処理施設
766.06	494.77

(2) 予測結果

表 11.4-4 及び表 11.4-5 に災害廃棄物発生量推計値を示す。

災害廃棄物が最も多く発生するのは、島根県西方沖合 (F57) 断層の地震の 2,252 千トン、次いで島根半島沖合 (F56) 断層の地震の 1,634 千トン、鳥取県沖合 (F55) 断層の地震の 1,550 千トンとなっている。

表 11.4-3 の災害廃棄物処理能力と比較すると、処理能力を大きく上回る災害廃棄物の発生が見込まれる。一次保管場所も含めて検討しておく必要がある。

表 11.4-4 災害廃棄物発生量推計値 (千トン)

想定地震	重量(千トン)		
	可燃物	不燃物	合計
宍道断層	120	479	599
宍道湖南方断層	30	119	148
大田市西南方断層	26	102	128
浜田市沿岸断層	51	204	255
弥栄断層帯	14	56	70
青森県西方沖合(F24)断層	-	71	71
鳥取県沖合(F55)断層	292	1,258	1,550
島根半島沖合(F56)断層	302	1,332	1,634
島根県西方沖合(F57)断層	275	1,977	2,252
浜田市沖合断層	5	21	25

※可燃物：不燃物＝2：8（重量比） 1995年阪神・淡路大震災実績による想定値

表 11.4-5 市町村別災害廃棄物発生量推計値（千トン）

想定地震	宍道断層			宍道湖南方断層			大田市西南方断層			浜田市沿岸断層			弥栄断層帯		
	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計
松江市	108	433	541	10	39	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	200	250	3	11	13
出雲市	9	35	44	14	57	72	7	26	33	0	0	0	0	0	0
益田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	31	38
大田市	0	0	0	0	0	0	18	74	92	0	0	0	0	0	0
安来市	3	11	13	2	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江津市	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	4	0	0	0
雲南市	0	0	0	4	14	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14	17
吉賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
海士町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	120	479	599	30	119	148	26	102	128	51	204	255	14	56	70
想定地震	青森県西方沖合(F24)断層			鳥取県沖合(F55)断層			島根半島沖合(F56)断層			島根県西方沖合(F57)断層			浜田市沖合断層		
	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計	可燃物	不燃物	合計
松江市	-	57	57	215	938	1,153	151	604	755	62	250	312	0	0	0
浜田市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	37	993	1,030	2	9	11
出雲市	-	7	7	15	61	77	110	561	671	112	447	559	0	1	1
益田市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	10	47	56	0	0	0
大田市	-	0	0	0	0	0	0	3	3	24	117	141	1	5	7
安来市	-	0	0	59	236	295	37	147	184	5	21	26	0	0	0
江津市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	14	55	68	1	5	6
雲南市	-	-	-	3	12	15	4	16	20	1	4	6	0	0	0
奥出雲町	-	-	-	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
飯南町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川本町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	2	7	9	0	0	0
美郷町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0
邑南町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	4	16	21	0	0	0
津和野町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	3	10	13	0	0	0
吉賀町	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1	5	7	0	0	0
海士町	-	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	-	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知夫村	-	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島町	-	3	3	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	-	71	71	292	1,258	1,550	302	1,332	1,634	275	1,977	2,252	5	21	25

11.4.2 災害用トイレ需要量

(1) 予測手法

災害用トイレ需要を、建物被害による避難所生活者数（短期避難所外生活者数）と下水道被害による下水道支障者数を指標として推定する。避難所生活者のうち自宅が壊れておらず、かつトイレが水洗化されていない（下水道が普及していない）人は、自宅に戻ればトイレ使用可能と考え、次式（川崎市(2010)）⁷⁾により災害用トイレ需要を推定する。

$$\text{災害用トイレ需要量（基）} = (\text{自宅の建物被害を理由とする避難所生活者数（人）} + \text{下水道機能支障者数（人）}) / 100$$

自宅の建物被害を理由とする避難所生活者数（人） = 短期避難所外生活者数（人）

※下水道支障者数は建物被害との重複を処理
（阪神・淡路大震災の事例から、100人に1基程度を設置需要とする。）

(2) 予測結果

表 11.4-6 及び表 11.4-7 に災害用トイレ需要量を示す。

災害用トイレの需要量が最も多いのは島根半島沖合(F56)断層の地震の768基であり、次いで島根県西方沖合(F57)断層の地震の677基、鳥取県沖合(F55)断層の地震の619基となっている。

水洗化されたトイレは、下水道だけが復旧しても上水道が回復しない限り、利用停止が長期化するので、災害用トイレの備蓄などを検討しておく必要がある。

表 11.4-6 災害用トイレ需要量（基）

想定地震	災害用トイレ (基)
宍道断層	144
宍道湖南方断層	34
大田市西南方断層	25
浜田市沿岸断層	39
弥栄断層帯	15
青森県西方沖合(F24)断層	52
鳥取県沖合(F55)断層	619
島根半島沖合(F56)断層	768
島根県西方沖合(F57)断層	677
浜田市沖合断層	18

表 11.4-7 市町村別災害用トイレ需要量（基）

市町村	宍道断層	宍道湖南方断層	大田市西南方断層	浜田市沿岸断層	弥栄断層帯
松江市	132	14	2	0	1
浜田市	0	0	0	36	2
出雲市	9	15	10	1	2
益田市	0	0	0	0	6
大田市	0	0	11	0	0
安来市	3	2	0	0	0
江津市	0	0	0	1	0
雲南市	0	3	0	0	0
奥出雲町	0	1	0	0	0
飯南町	0	0	0	0	0
川本町	0	0	0	0	0
美郷町	0	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0	2
吉賀町	0	0	0	0	0
海士町	0	0	0	0	0
西ノ島町	0	0	0	0	0
知夫村	0	0	0	0	0
隠岐の島町	0	0	0	0	0
総計	144	34	25	39	15
市町村	青森県西方沖合(F24)断層	鳥取県沖合(F55)断層	島根半島沖合(F56)断層	島根県西方沖合(F57)断層	浜田市沖合断層
松江市	18	437	271	192	1
浜田市	1	0	1	98	6
出雲市	3	53	426	212	3
益田市	0	0	0	31	0
大田市	1	0	8	54	4
安来市	0	76	7	12	0
江津市	0	0	1	32	3
雲南市	-	15	42	7	0
奥出雲町	-	2	4	1	0
飯南町	-	0	3	1	0
川本町	-	0	1	4	0
美郷町	-	0	2	3	0
邑南町	-	0	4	15	0
津和野町	-	0	0	9	0
吉賀町	-	0	0	3	0
海士町	4	4	0	0	0
西ノ島町	6	7	0	2	0
知夫村	2	2	0	0	0
隠岐の島町	16	23	0	1	0
総計	52	619	768	677	18

11.5 エレベータ停止

11.5.1 予測方針

島根県で把握しているエレベータ台数は合計で 2,220 台であり、復旧が必要なエレベータ停止数を算出する。

図 11.5-1 にエレベータ停止の被害予測のフローを示す。

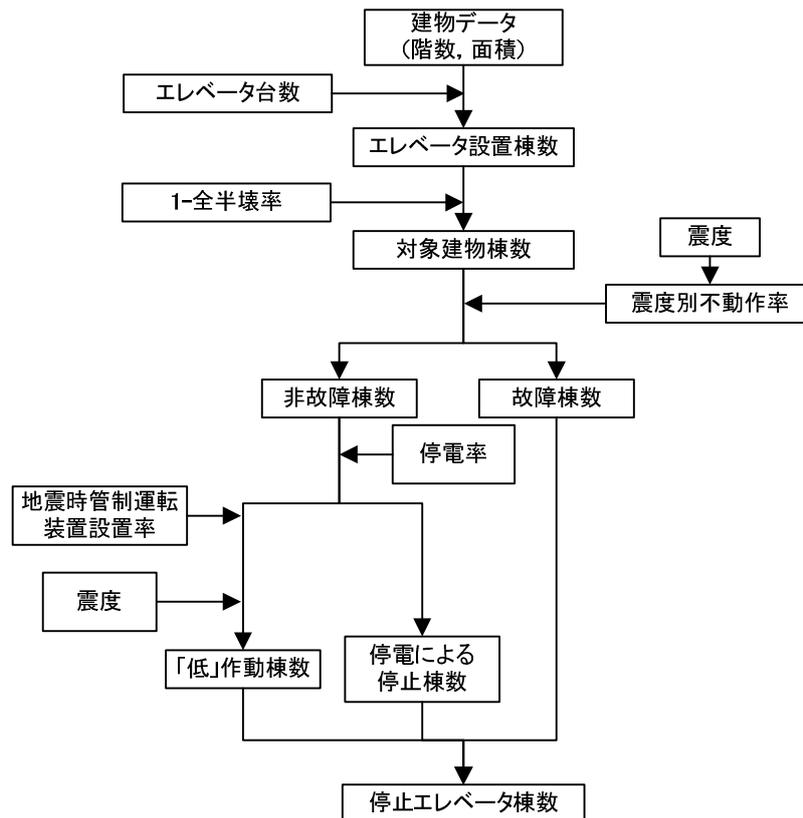


図 11.5-1 エレベータ停止の被害予測フロー

表 11.5-1 市町村別昇降機設置台数（台）

市町村	設置台数
松江市	1,007
浜田市	203
出雲市	440
益田市	144
大田市	64
安来市	80
江津市	73
雲南市	64
奥出雲町	20
飯南町	8
川本町	10
美郷町	5
邑南町	23
津和野町	18
吉賀町	14
海士町	4
西ノ島町	10
知夫村	1
隠岐の島町	32
合計	2,220

※島根県建築住宅課から提供のあったデータを集計したもの

※平成 23 年 5 月 31 日現在

11.5.2 予測手法

- ・ 停止エレベータ台数を故障・損傷台数及び地震時管制運転装置の作動台数、停電による停止台数から算出する。
- ・ 故障・損傷台数は火災予防審議会(1999)⁸⁾による震度別不動作率（表 11.5-2）から算出する。
- ・ 停電における停止は停電時自動着床装置非設置率から算出する。
- ・ 地震時管制運転装置付エレベータにおいて、「低」作動時が復旧を要する条件となるため、震度別に作動率（図 11.5-2）をまとめた翠川ら(2006)⁹⁾を参考に算出する。

表 11.5-2 震度別故障率（不動作率）

震度	不動作率
7	24%
6強	22%
6弱	15%
5強	8%
5弱	1%

停電時自動着床装置非設置率：68.4%

（出典）（社）日本エレベータ協会の東京 23 区における調査資料より
中央防災会議「東南海、南海地震等に関する専門調査会」（第 3 4 回）資料 3

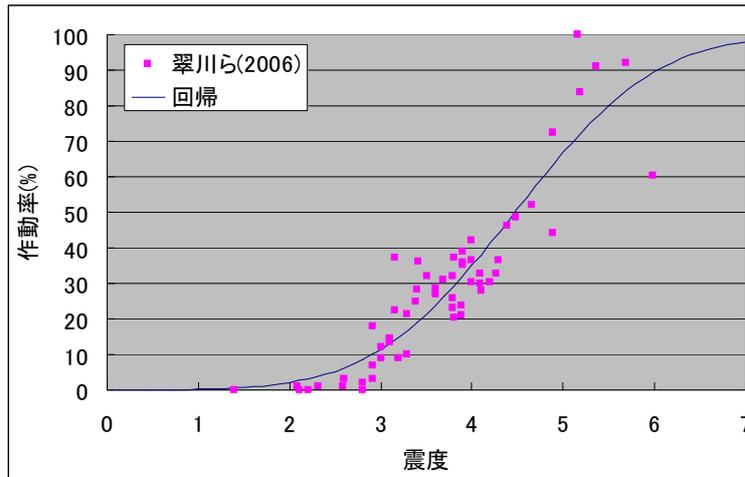


図 11.5-2 地震時管制運転装置の震度別作動率

11.5.3 予測結果

エレベータの停止基数を表 11.5-3 及び表 11.5-4(1)～表 11.5-4(3)に示す。

エレベータが最も停止するのは島根半島沖合(F56)断層の地震の 951 基であり、次いで宍道断層の地震の 804 基、島根県西方沖合(F57)断層の地震の 733 基となっている。

現状、地震時管制運転システムの導入が進むと、致命的な被害は減少すると考えられるが、エレベータ停止台数は増加するという結果を招く。この結果は、平成 17 年 7 月 23 日(土) 16 時 35 分に起きた千葉県北西部を震源とする地震において、実際に停止したエレベータの大部分に地震時管制運転システムが導入されていたことから確認されている。

表 11.5-3 エレベータ停止台数(基)

想定地震	故障数	停電 停止数	「低」 作動数	合計	
宍道断層	149	33	622	804	36%
宍道湖南方断層	21	1	625	646	29%
大田市西南方断層	13	3	407	422	19%
浜田市沿岸断層	31	39	287	358	16%
弥栄断層帯	18	1	356	374	17%
青森県西方沖合(F24)断層	-	-	-	-	0%
鳥取県沖合(F55)断層	18	38	601	656	30%
島根半島沖合(F56)断層	188	48	715	951	43%
島根県西方沖合(F57)断層	34	17	682	733	33%
浜田市沖合断層	8	1	408	417	19%

表 11.5-4(1) 市町村別エレベータ停止台数(1) (基)

市町村	宍道断層				宍道湖南方断層			
	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計
松江市	143	33	402	579	12	1	371	383
浜田市	-	0	5	5	-	0	14	14
出雲市	4	0	157	161	8	0	160	168
益田市	-	0	3	3	-	0	4	4
大田市	-	0	4	4	-	0	9	9
安来市	1	0	30	31	-	0	26	26
江津市	-	0	1	1	-	0	3	3
雲南市	-	0	11	11	1	0	26	27
奥出雲町	-	0	2	2	0	0	7	8
飯南町	-	0	0	0	-	0	1	1
川本町	-	0	0	0	-	0	1	1
美郷町	-	0	0	0	-	0	0	0
邑南町	-	0	0	0	-	0	1	1
津和野町	-	0	0	0	-	0	0	0
吉賀町	-	0	0	0	-	0	0	0
海士町	-	0	0	0	-	0	0	0
西ノ島町	-	0	1	1	-	0	1	1
知夫村	-	0	0	0	-	0	0	0
隠岐の島町	-	0	3	3	-	0	1	1
総計	149	33	622	804	21	1	625	646
市町村	大田市西南方断層				浜田市沿岸断層			
	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計
松江市	-	0	124	124	-	39	51	91
浜田市	-	0	41	41	30	0	97	127
出雲市	4	0	152	156	-	0	49	49
益田市	-	0	11	11	-	0	37	37
大田市	9	3	25	37	-	0	9	9
安来市	-	0	9	9	-	0	4	4
江津市	-	0	20	20	1	0	29	29
雲南市	-	0	10	10	-	0	2	2
奥出雲町	-	0	2	2	-	0	0	0
飯南町	-	0	1	1	-	0	0	0
川本町	-	0	3	3	-	0	1	1
美郷町	0	0	2	2	-	0	0	0
邑南町	-	0	4	4	-	0	3	3
津和野町	-	0	1	1	-	0	3	3
吉賀町	-	0	0	0	-	0	1	1
海士町	-	0	0	0	-	0	0	0
西ノ島町	-	0	0	0	-	0	0	0
知夫村	-	0	0	0	-	0	0	0
隠岐の島町	-	0	1	1	-	0	0	0
総計	13	3	407	422	31	39	287	358

表 11.5-4(2) 市町村別エレベータ停止台数(2) (基)

市町村	弥栄断層帯				青森県西方沖合(F24)断層			
	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計
松江市	-	1	83	84	-	-	-	-
浜田市	2	0	77	79	-	-	-	-
出雲市	-	0	66	66	-	-	-	-
益田市	12	0	67	78	-	-	-	-
大田市	-	0	8	8	-	-	-	-
安来市	-	0	10	10	-	-	-	-
江津市	-	0	20	20	-	-	-	-
雲南市	-	0	3	3	-	-	-	-
奥出雲町	-	0	1	1	-	-	-	-
飯南町	-	0	1	1	-	-	-	-
川本町	-	0	2	2	-	-	-	-
美郷町	-	0	0	0	-	-	-	-
邑南町	-	0	5	5	-	-	-	-
津和野町	4	0	8	12	-	-	-	-
吉賀町	-	0	4	4	-	-	-	-
海士町	-	0	0	0	-	-	-	-
西ノ島町	-	0	0	0	-	-	-	-
知夫村	-	0	0	0	-	-	-	-
隠岐の島町	-	0	1	1	-	-	-	-
総計	18	1	356	374	-	-	-	-
市町村	鳥取県沖合(F55)断層				島根半島沖合(F56)断層			
	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計
松江市	11	33	376	420	146	20	415	580
浜田市	-	0	17	17	-	0	26	26
出雲市	1	0	134	134	36	28	170	234
益田市	-	0	7	7	-	0	13	13
大田市	-	0	7	7	-	0	15	15
安来市	6	5	29	40	6	0	32	39
江津市	-	0	3	3	-	0	9	9
雲南市	-	0	10	10	-	0	17	17
奥出雲町	-	0	2	2	-	0	3	3
飯南町	-	0	0	0	-	0	1	1
川本町	-	0	1	1	-	0	1	1
美郷町	-	0	0	0	-	0	1	1
邑南町	-	0	1	1	-	0	2	2
津和野町	-	0	0	0	-	0	1	1
吉賀町	-	0	0	0	-	0	0	0
海士町	-	0	1	1	-	0	1	1
西ノ島町	-	0	3	3	-	0	2	2
知夫村	-	0	0	0	-	0	0	0
隠岐の島町	-	0	9	9	-	0	7	7
総計	18	38	601	656	188	48	715	951

表 11.5-4(3) 市町村別エレベータ停止台数(3) (基)

市町村	島根県西方沖合(F57)断層				浜田市沖合断層			
	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計	故障数	停電停止数	「低」作動数	合計
松江市	-	0	330	330	-	1	105	105
浜田市	-	0	60	60	2	0	83	85
出雲市	34	16	169	219	-	0	109	109
益田市	-	0	26	26	-	0	32	32
大田市	1	1	21	23	-	0	18	18
安来市	-	0	26	26	-	0	10	10
江津市	-	0	18	18	6	0	33	38
雲南市	-	0	13	13	-	0	5	6
奥出雲町	-	0	2	2	-	0	1	1
飯南町	-	0	1	1	-	0	1	1
川本町	-	0	2	2	-	0	2	2
美郷町	-	0	1	1	-	0	1	1
邑南町	-	0	3	3	-	0	4	4
津和野町	-	0	2	2	-	0	2	2
吉賀町	-	0	1	1	-	0	1	1
海士町	-	0	1	1	-	0	0	0
西ノ島町	-	0	2	2	-	0	0	0
知夫村	-	0	0	0	-	0	0	0
隠岐の島町	-	0	4	4	-	0	1	1
総計	34	17	682	733	8	1	408	417

11.6 医療機能支障

11.6.1 予測手法

地震時に発生する入院者数・重傷者数と災害拠点病院の病床数や診察能力を比較する。その際、各被害数を建物倒壊による人的被害における割合（表 8.3-1）を参考に、以下の式より算出する。

$$\begin{aligned} \text{入院者数} &= 0.0052 / 0.0155 \times \text{死者数} \\ \text{重傷者数} &= 0.0187 / 0.0155 \times \text{死者数} \end{aligned}$$

11.6.2 予測結果

表 11.6-4 に医療圏ごとの病床の過不足数を示す。

想定された入院者数と空床数はどの医療圏においても十分であった。また、表 11.6-3 に示すように、重傷者の発生状況に応じて、県内及び県外への広域搬送を含めた対応が必要となる。

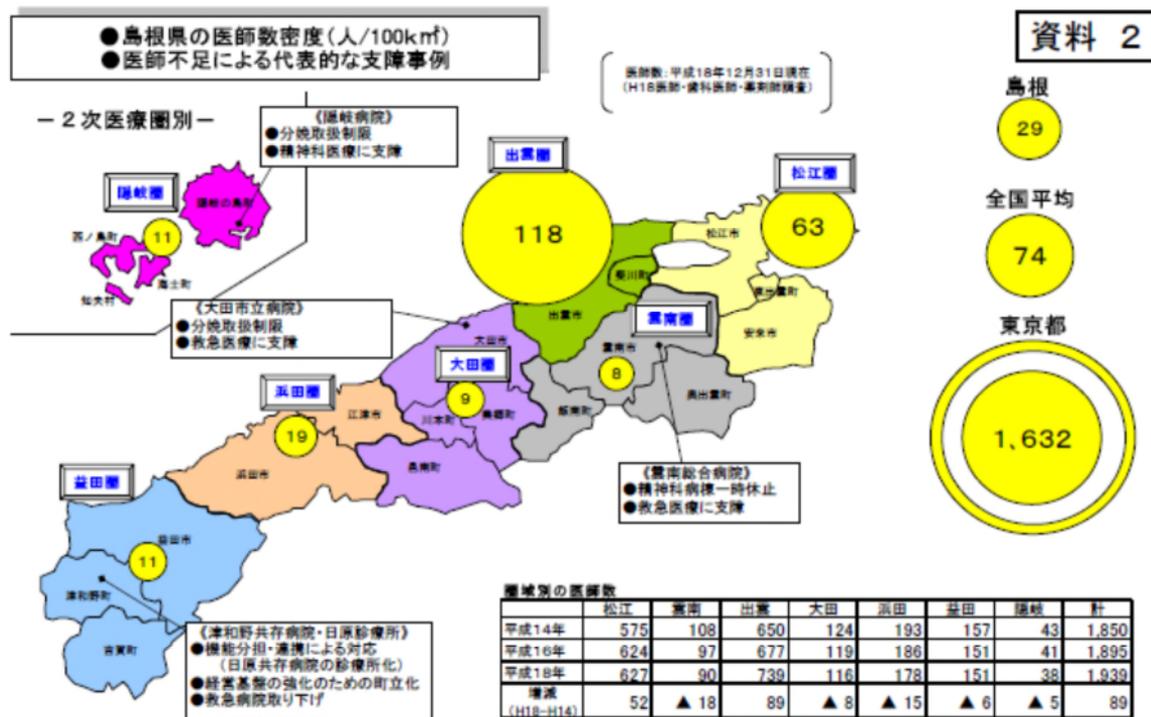


図 11.6-1 島根県の医療圏
 (島根の地域医療の現状と医師確保対策平成21年2月13日
 医学教育カリキュラム検討会 資料より)

表 11.6-1 医療機関ごとの空床率など

医療機関名	島根県立中央病院	松江赤十字病院	松江市立病院
区分	基幹災害医療センター	地域災害医療センター	地域災害医療センター
所在地	出雲市姫原4-1-1	松江市母衣町200	松江市乃白町32番地1
URL	島根県立中央病院	松江赤十字病院HP	松江市立病院HP
二次医療圏	出雲	松江	松江
許可病床数(床)	679 (平成23年6月1日時点)	660 (平成23年6月1日時点)	470 (平成23年6月1日時点)
空床率(%)	16.2 (平成23年6月1日時点)	15.2 (平成23年度5月平均)	20.2 (平成23年度5月平均)
集中治療室数(箇所)	1 (平成23年6月1日時点)	1 (平成23年6月1日時点)	1 (平成23年6月1日時点)
医療従事者数	(平成23年6月1日時点)	(平成23年6月1日時点)	(平成23年6月1日時点)
医師(歯科医師含む)(人)	154	126	82
看護師(人)	571	586	373
保健師(人)	0	1	0
助産師(人)	44	22	24
薬剤師(人)	31	20	16
理学療法士(人)	11	22	11
作業療法士(人)	5	7	7
外来平均患者数(1日平均・人)	1,252 (平成23年6月1日時点)	784.3 (平成23年5月平均)	956.9 (平成23年5月平均)
医療機関名	雲南市立病院	島根大学医学部附属病院	大田市立病院
区分	地域災害医療センター	地域災害医療センター	地域災害医療センター
所在地	雲南市大東町飯田96番地1	出雲市	大田市大田町吉永1428番地3
URL	雲南市立病院HP	島根大学医学部附属病院	大田市立病院HP
二次医療圏	雲南	出雲	大田
許可病床数(床)	281 (平成23年6月1日時点)	616 (平成23年12月1日時点)	339 (平成23年6月1日時点)
空床率(%)	13.4 (平成22年度平均)	20.2 (平成23年11月時点)	57.9 (平成22年度平均)
集中治療室数(箇所)	0 (-)	1 (平成23年12月1日時点)	0 (-)
医療従事者数	(平成23年6月1日時点)	(平成23年10月1日時点)	(平成23年3月31日時点)
医師(歯科医師含む)(人)	20	341	21
看護師(人)	180	498	158
保健師(人)	3	0	0
助産師(人)	6	13	9
薬剤師(人)	6	23	8
理学療法士(人)	11	8	8
作業療法士(人)	7	5	6
外来平均患者数(1日平均・人)	413.9 (平成22年度平均)	940.6 (平成23年11月時点)	409.3 (平成22年度平均)
医療機関名	島根県済生会江津総合病院	益田赤十字病院	隠岐広域連合立隠岐病院
区分	地域災害医療センター	地域災害医療センター	地域災害医療センター
所在地	江津市江津町1016-37	益田市乙吉町イ103-1	隠岐の島町城北町355
URL	済生会江津総合病院HP	益田赤十字病院HP	隠岐広域連合立隠岐病院HP
二次医療圏	浜田	益田	隠岐
許可病床数(床)	212 (平成23年6月13日時点)	327 (平成23年6月1日時点)	134 (平成23年6月10日時点)
空床率(%)	25 (平成23年6月13日時点)	16.9 (平成23年5月平均)	27.7 (平成23年4月平均)
集中治療室数(箇所)	1 (平成23年6月13日時点)	0 (-)	0 (-)
医療従事者数	(平成23年5月9日時点)	(平成23年6月1日時点)	(平成23年6月1日時点)
医師(歯科医師含む)(人)	20	35	16
看護師(人)	122	236	93
保健師(人)	1	1	1
助産師(人)	8	16	7
薬剤師(人)	5	12	3
理学療法士(人)	12	6	3
作業療法士(人)	7	3	2
外来平均患者数(1日平均・人)	386 (平成23年4月平均)	331.29 (平成23年5月平均)	432 (平成23年4月平均)

※「許可病床数」及び「空床率」は、一般・療養・精神・結核・感染症の全てを合計した状況
 ※「空床率」「医療従事者数」「外来平均患者数(1日平均)」は、各医療機関で把握されている最新の状況

表 11.6-2 医療機関の基礎データ

医療圏	医師 (歯科医師含む) (人)	看護師 (人)	空床数 (床)	外来平均 患者数 (1日平均・人)
松江	208	959	195	1,741
雲南	20	180	38	414
出雲	495	1,069	234	2,193
大田	21	158	196	409
浜田	20	122	53	386
益田	35	236	55	331
隠岐	16	93	37	432
総計	815	2,817	809	5,906

※平成 22 年（2010 年）医師・歯科医師・薬剤師調査の概況から外科医は全体の 4.4%

表 11.6-3 医療圏ごとの入院、重傷者数

医療圏	宍道断層		宍道湖南方断層		大田市西南方断層		浜田市沿岸断層		弥栄断層帯		青森県西方沖合(F24)断層		鳥取県沖合(F55)断層		島根半島沖合(F56)断層		島根県西方沖合(F57)断層		浜田市沖合断層	
	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)	入院(人)	重傷(人)
松江	40	145	0	2	0	0	0	0	0	0	-	-	104	374	20	72	9	34	0	0
雲南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	2	0	0	0	0
出雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	1	75	268	25	91	0	0
大田	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	1	5	0	0
浜田	0	0	0	0	0	0	23	84	0	0	-	-	0	0	0	0	10	36	7	24
益田	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	-	-	0	0	0	0	1	2	0	0
隠岐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	41	146	1	2	1	5	23	84	1	2	-	-	104	375	95	342	47	168	7	24

表 11.6-4 医療圏ごとの病床の過不足数（床）

医療圏	宍道断層	宍道湖南方断層	大田市西南方断層	浜田市沿岸断層	弥栄断層帯	青森県西方沖合(F24)断層	鳥取県沖合(F55)断層	島根半島沖合(F56)断層	島根県西方沖合(F57)断層	浜田市沖合断層
松江	155	195	195	195	195	195	91	175	186	195
雲南	38	38	38	38	38	38	37	38	38	38
出雲	234	234	234	234	234	234	160	209	234	234
大田	196	196	195	196	196	196	196	196	195	196
浜田	53	53	53	30	53	53	53	53	43	46
益田	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
隠岐	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
総計	768	808	808	786	808	809	705	714	762	802

※空床数-入院者数

11.7 重要施設

11.7.1 予測手法

島根県地域防災計画で定めている重要施設を対象として、地震被害想定において土木構造物の評価に用いられる手法（広島県(2007) ¹⁰⁾を参考に、地震動の大きさ（震度）、液状化の危険度（PL値）から、相対的にランク分けする。

重要構造施設は、主に以下の4つの施設を対象とする。

- ① 災害対策の中核施設（県庁舎、県合同庁舎等）
- ② 災害対策の活動拠点（保健所、農業技術センター、警察署等）
- ③ 多数の人を収容する建物（県立高等学校、県立図書館、県立総合福祉センター等）
- ④ 被災者の避難・救護施設（県立高等学校屋内運動場、県立中央病院等）

表 11.7-1 にランク付けの表を示す。

表 11.7-1 ランク付け配点表

		配点	震度					
			7	6強	6弱	5強	5弱	4以下
			5	4	3	2	1	0
PL	15 超	3	A	A	A	B	B	C
	5 超	2	A	A	B	B	C	C
	0 超	1	A	B	B	C	C	D
	0	0	B	B	C	C	D	D

点数＝震度配点＋液状化配点

- | | | |
|-----------|---|-----------------------------|
| A : 6 点以上 | } | 震度、および PL 値による
相対的なランク付け |
| B : 4 点以上 | | |
| C : 2 点以上 | | |
| D : 0 点以上 | | |

11.7.2 予測結果

表 11.7-2 に地震時の重要施設危険度ランクを示し、表 11.7-3～表 11.7-12 に市町村別の重要施設危険度ランクを示す。

危険度が高いAランクとなる施設が最も多くなるのは、島根半島沖合(F56)断層の地震の5箇所であり、次いで浜田市沿岸断層の地震の3箇所、宍道断層の地震の2箇所となっている。

また、津波による浸水が予測される施設が、青森県西方沖合(F24)断層、鳥取県沖合(F55)断層の地震で4箇所、島根県西方沖合(F57)断層の地震で3箇所となっている。

表 11.7-2 重要施設危険度ランク（箇所）

想定地震	ランク	災害対策の中 枢施設	災害対策の活 動拠点	多数の人を 収容する建物	被災者の避難・ 救護施設	合計
宍道断層	A	1	1	-	-	2
	B	6	4	16	5	31
	C	1	3	11	7	22
	D	6	35	56	36	133
宍道湖南方断層	A	-	-	-	-	-
	B	9	5	7	1	22
	C	1	4	18	10	33
	D	4	34	58	37	133
大田市西南方断層	A	-	-	-	-	-
	B	-	-	1	1	2
	C	1	7	5	2	15
	D	13	36	77	45	171
浜田市沿岸断層	A	-	-	2	1	3
	B	-	2	-	-	2
	C	1	5	11	5	22
	D	13	36	70	42	161
弥栄断層帯	A	-	-	-	-	-
	B	1	2	5	2	10
	C	-	-	5	3	8
	D	13	41	73	43	170
青森県西方沖合(F24)断層	A	-	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
	D	14(1箇所浸水)	43(3箇所浸水)	83	48	188(4箇所浸水)
鳥取県沖合(F55)断層	A	-	-	-	-	-
	B	1	4	5	3	13
	C	7	2	16	4	29
	D	6(1箇所浸水)	37(3箇所浸水)	62	41	146(4箇所浸水)
島根半島沖合(F56)断層	A	1	2	2	-	5
	B	8	5	16	8	37
	C	1	7	19	9	36
	D	4	29	46	31	110
島根県西方沖合(F57)断層	A	-	-	-	-	-
	B	1	2	6	3	12
	C	7	9	16	5	37
	D	6	32(3箇所浸水)	61	40	139(3箇所浸水)
浜田市沖合断層	A	-	-	-	-	-
	B	-	-	3	2	5
	C	-	3	4	2	9
	D	14	40	76	44	174

表 11.7-3 市町村別重要施設危険度ランク（宍道断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	1	6	1	-	1	2	3	1	-	14	8	3
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	-	-	1	-	1	-	6	-	1	2	12
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	1	6	1	6	1	4	3	35	-	16	11	56
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	4	5	2	2	26	17	6				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	-	1	8	-	2	3	27				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	1	1	-	-	3	2	1				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	5	7	36	2	31	22	133				

表 11.7-4 市町村別重要施設危険度ランク（宍道湖南方断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	7	1	-	-	2	2	3	-	5	12	8
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	1	-	-	-	1	1	5	-	2	2	11
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	2	-
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	9	1	4	-	5	4	34	-	7	18	58
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	1	4	6	-	15	19	17				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	-	2	7	-	4	5	23				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	-	2	-	-	1	4	1				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	2	-	-	2	5	1				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	1	10	37	-	22	33	133				

表 11.7-5 市町村別重要施設危険度ランク（大田市西南方断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	-	8	-	-	-	7	-	-	-	25
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	-	1	-	-	-	1	6	-	-	1	14
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	4	1
安来市	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	-	1	13	-	-	7	36	-	1	5	77
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	-	11	-	-	-	51				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	-	1	8	-	-	4	28				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	1	1	-	-	2	10	1				
安来市	-	-	-	2	-	-	-	6				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	1	3				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	1	2	45	-	2	15	171				

表 11.7-6 市町村別重要施設危険度ランク（浜田市沿岸断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	-	8	-	-	-	7	-	-	-	25
浜田市	-	-	1	-	-	2	4	-	2	-	10	-
出雲市	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	15
益田市	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	-	1	13	-	2	5	36	2	-	11	70
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	-	11	-	-	-	51				
浜田市	1	-	4	-	3	2	19	-				
出雲市	-	-	-	9	-	-	-	32				
益田市	-	-	-	3	-	-	1	11				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	-	-	2	-	-	-	6				
江津市	-	-	1	2	-	-	2	6				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	1	-	5	42	3	2	22	161				

表 11.7-7 市町村別重要施設危険度ランク（弥栄断層帯）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	-	8	-	-	-	7	-	-	-	25
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	1	9
出雲市	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	15
益田市	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3	3	-
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	1	-	13	-	2	-	41	-	5	5	73
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	-	11	-	-	-	51				
浜田市	-	1	-	4	-	3	1	20				
出雲市	-	-	-	9	-	-	-	32				
益田市	-	1	2	-	-	7	5	-				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	-	-	2	-	-	-	6				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	1	-	-	-	2	-				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	2	3	43	-	10	8	170				

表 11.7-8 市町村別重要施設危険度ランク（青森県西方沖合(F24)断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	-	8	-	-	-	7	-	-	-	25
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	15
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	-	-	14	-	-	-	43	-	-	-	83
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	-	11	-	-	-	51				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	-	-	9	-	-	-	32				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	-	-	2	-	-	-	6				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	-	-	48	-	-	-	188				

※西ノ島町の3箇所、隠岐の島町の1箇所が浸水と予測

表 11.7-9 市町村別重要施設危険度ランク（鳥取県沖合(F55)断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	1	7	-	-	2	2	3	-	3	14	8
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	2	13
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	1	7	6	-	4	2	37	-	5	16	62
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	1	4	6	-	7	27	17				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	-	-	9	-	1	2	29				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	2	-	-	-	5	-	1				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	3	4	41	-	13	29	146				

※西ノ島町の3箇所、隠岐の島町の1箇所が浸水と予測

表 11.7-10 市町村別重要施設危険度ランク（島根半島沖合(F56)断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	1	6	1	-	1	1	3	2	-	11	10	4
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	1	-	-	1	2	3	1	2	3	8	2
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6
安来市	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	1	1
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	1	8	1	4	2	5	7	29	2	16	19	46
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	4	4	3	2	22	18	9				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	2	4	3	3	8	15	6				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	-	-	2	-	-	-	13				
安来市	-	2	-	-	-	5	-	1				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	1	1	-	2	3	3				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	8	9	31	5	37	36	110				

表 11.7-11 市町村別重要施設危険度ランク（島根県西方沖合 (F57) 断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	7	1	-	-	1	6	-	1	8	16
浜田市	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	12
出雲市	-	1	-	-	-	2	4	1	-	4	5	6
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	3	2	-	1	3	2
安来市	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	1	7	6	-	2	9	32	-	6	16	61
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	3	8	-	1	19	31				
浜田市	-	-	-	5	-	-	-	24				
出雲市	-	2	2	5	-	9	11	12				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	1	-	1	-	2	6	5				
安来市	-	-	-	2	-	-	1	5				
江津市	-	-	-	3	-	-	-	8				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	3	5	40	-	12	37	139				

※浜田市の2箇所、西ノ島の1箇所が浸水と予測

表 11.7-12 市町村別重要施設危険度ランク（浜田市沖合断層）（箇所）

市町村	災害対策の中核施設				災害対策の活動拠点				多数の人を収容する建物			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
松江市	-	-	-	8	-	-	-	7	-	-	-	25
浜田市	-	-	-	1	-	-	1	5	-	2	2	8
出雲市	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	15
益田市	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6
大田市	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	5
安来市	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
江津市	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2
雲南市	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
川本町	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
総計	-	-	-	14	-	-	3	40	-	3	4	76
市町村	被災者の避難・救護施設				合計							
	A	B	C	D	A	B	C	D				
松江市	-	-	-	11	-	-	-	51				
浜田市	-	1	-	4	-	3	3	18				
出雲市	-	-	-	9	-	-	-	32				
益田市	-	-	-	3	-	-	-	12				
大田市	-	1	-	1	-	2	1	10				
安来市	-	-	-	2	-	-	-	6				
江津市	-	-	2	1	-	-	5	3				
雲南市	-	-	-	2	-	-	-	8				
奥出雲町	-	-	-	1	-	-	-	4				
飯南町	-	-	-	1	-	-	-	2				
川本町	-	-	-	1	-	-	-	4				
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-				
邑南町	-	-	-	2	-	-	-	4				
津和野町	-	-	-	1	-	-	-	4				
吉賀町	-	-	-	1	-	-	-	2				
海士町	-	-	-	1	-	-	-	2				
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	3				
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-				
隠岐の島町	-	-	-	3	-	-	-	9				
総計	-	2	2	44	-	5	9	174				

11.8 孤立集落の発生

11.8.1 予測手法

アンケート調査によって集計された孤立集落の分布と、地震による揺れと津波による浸水を比較することによって、孤立する可能性の高い集落数を算定する。

中山間地等の集落散在地域における地震防災対策に関する検討会（平成17年8月）による「中山間地等の集落散在地域における地震防災対策に関する検討会 提言」では、以下のようにまとめられている。

新潟県中越地震では、中山間地に散在した集落へ至るアクセス道路が土砂災害等により交通不能となり、当時7市町村（長岡市、小千谷市、十日町市、栃尾市、旧古志郡山古志村、北魚沼郡川口町、旧刈羽郡小国町）において61の集落が孤立した（新潟県発表による）。また、これら孤立集落の約89%にあたる54集落は震度6強以上と推定される地域内の集落であった。

以上より、今回調査においては、内閣府防災担当（平成22年1月12日）による「中山間地等の集落散在地域における孤立集落発生の可能性に関する状況フォローアップ調査」の結果から把握された孤立する可能性のある県内の集落（農業集落（625地域）と漁業集落（47地域）を合わせて672地域、図11.8-1）で想定されている震度を算出し、孤立集落数を予測する。

津波に関しては津波瓦礫により道路が不通になることを考え、木造建物の全壊する浸水深2mを閾値として検討する。

11.8.2 予測結果

表11.8-1及び表11.8-2に想定した孤立集落数を示す。

孤立集落が発生するのは、島根半島沖合(F56)断層の地震の9地区が最も多く、次いで宍道断層の地震の3地区、鳥取県沖合(F55)断層及び島根県西方沖合(F57)断層の地震で1地区となっている。

2004年新潟県中越地震は山間部において震度7が記録されるような地震であったため、多くの孤立集落が発生したが、2007年能登半島地震、2007年新潟県中越沖地震においては、それぞれ一地区程度の孤立集落の発生である。今回調査結果と概ね整合している。

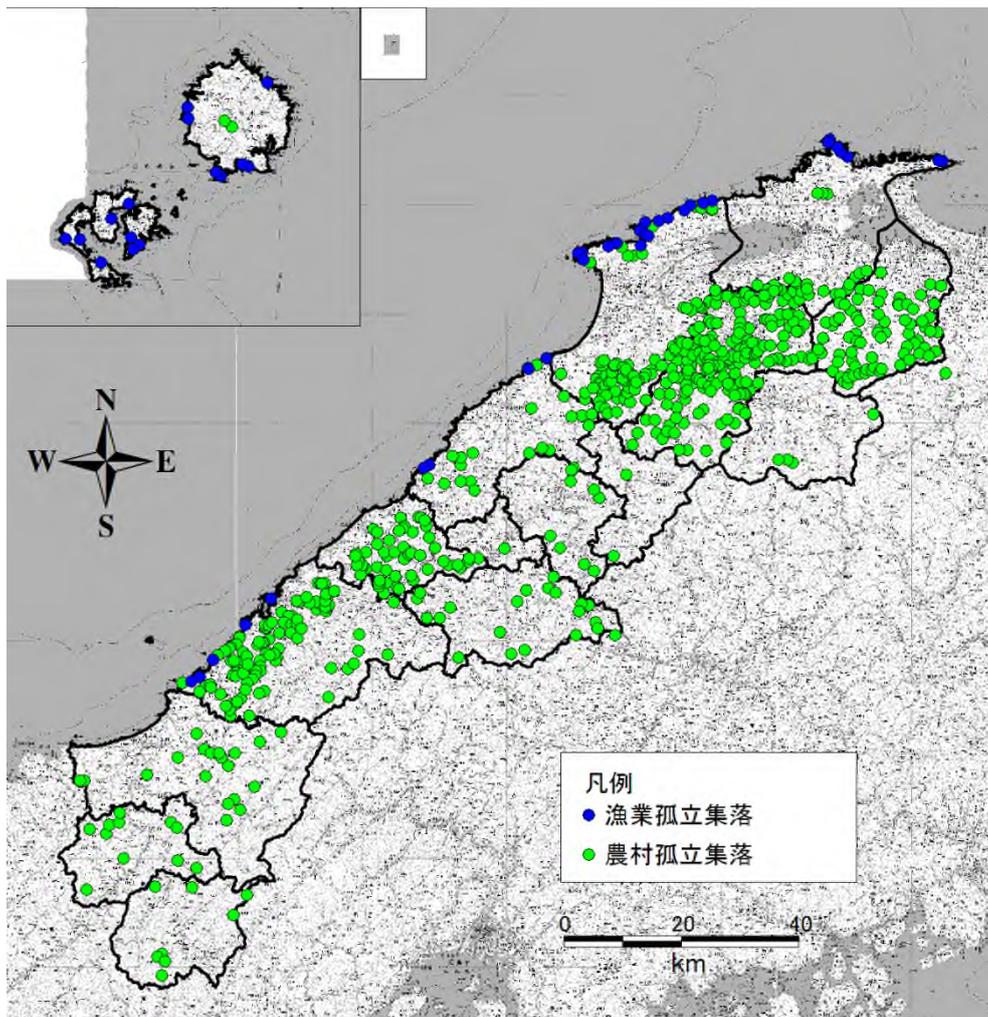


図 11.8-1 孤立する可能性のある集落の分布

本図は、国土地理院発行の数値地図 200000（地図画像）「日本-Ⅲ」を複製したものである。

表 11.8-1 孤立集落数（地区）

想定地震	孤立集落(地区)		
	農業集落	漁業集落	合計
宍道断層	3	-	3
宍道湖南方断層	-	-	-
大田市西南方断層	-	-	-
浜田市沿岸断層	-	-	-
弥栄断層帯	-	-	-
青森県西方沖合(F24)断層	-	-	-
鳥取県沖合(F55)断層	-	1	1
島根半島沖合(F56)断層	5	4	9
島根県西方沖合(F57)断層	-	1	1
浜田市沖合断層	-	-	-

表 11.8-2 市町村別孤立集落数（地区）

市町村	宍道断層		宍道湖南方断層		大田市西南方断層		浜田市沿岸断層		弥栄断層帯	
	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落
松江市	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浜田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出雲市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
益田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安来市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
雲南市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川本町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市町村	青森県西方沖合(F24)断層		鳥取県沖合(F55)断層		島根半島沖合(F56)断層		島根県西方沖合(F57)断層		浜田市沖合断層	
	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落	農業集落	漁業集落
松江市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浜田市	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
出雲市	-	-	-	-	5	4	-	-	-	-
益田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安来市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
雲南市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奥出雲町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飯南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川本町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
邑南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津和野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
吉賀町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海士町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西ノ島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知夫村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隠岐の島町	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
総計	-	-	-	1	5	4	-	1	-	-

参考文献

- 1) 室崎益輝・流郷博史(1996): 阪神淡路大震災における市民の初期対応行動に関する研究, 地域安全学会論文報告集 No. 6, pp. 205-212
- 2) 東京都 (2006): 首都直下地震による東京の被害想定 (最終報告)
- 3) 東京都(1997): 東京における直下地震の被害想定に関する調査報告書(被害想定手法編)
- 4) 静岡県 (2001): 第3次地震被害想定結果
- 5) 神奈川県 (1997): 神奈川県災害廃棄物等処理計画策定指針
- 6) 環境省 (2005): 水害廃棄物対策指針
- 7) 川崎市 (2010): 川崎市地震被害想定調査報告書
- 8) 火災予防審議会, 東京消防庁 (1999): 地震発生時における人命危険要因の解明と対策
- 9) 翠川三郎, 三浦弘之, 石井一徳 (2006): 地震時のエレベータの機能障害について, 地域安全学会梗概集, No. 19, pp. 39-42
- 10) 広島県 (2007): 広島県地震被害想定策定調査報告書